

## 第3回 三重県立白山高等学校「学校運営協議会」 概要

令和元年6月9日(日)10:00~10:35

出席者:田中、宇陀、赤塚、丸山、渥美、篠木、上高原、山口、齋藤、金森、生徒会・商業部生徒9名

### 1 あいさつ

白山高等学校長 クリーン作戦参加御礼。昨年中止となっただけに、本年は地域の方々と共に作業できて良かった。自治会長さんからも「白山高校が参加する」とのアナウンスをしていただき有難かった。このような行事のおかげで、ゴミが発生しにくくなるという好循環を生んでいると感じる。

今日は生徒会・商業部から生徒が9名参加しているので、生徒への質問もお出しいただきたい。

### 2 報告事項

#### (1) 第2回学校運営協議会概要について

教頭……資料の通り。御覧になり、御意見・御質問等あればお出しいただきたい。→特になし

#### (2) その他

特になし。

### 3 協議事項

#### (1) 白山高等学校の地域交流について

- 保育園と近隣とのトラブルが報道されているように、実は白山高校も地域に負荷を掛けており、今日の行事はその「罪滅ぼし」ではないか、という先入観を持って来たが、完全に誤りであった。営農センターの方が「若い子の声が聞こえてくるだけでも元気になる」とおっしゃっていた。生徒にとってはちょっとしたゴミ拾いかも知れないが、参加すること自体が地域を元気にする効果があり、また地域も白山高校を応援しようという相互作用を生んでいると感じた。
- 地域・生徒・教員の3者に、やわらかな良い雰囲気の関係があると感じた。3者間のことばのやり取りが何よりの財産。PBLの取組もそうだが、「地域を知る」ことから得られる気づきがある。今後もこの雰囲気を継続させていただきたい。
- 2年振りの実施。「地域に根ざした」学校とはいうものの、なかなか機会が取れない中、貴重な有難い行事だと思う。区長さんからも「草の生えている処には入らなくていい」と、ダニ被害予防の声掛けをいただき有難い。
- 周辺道路は美しい状態。これが名松線、校内へと波及していけば良い。商業部として積極的に地域に出ようとしているが限度がある。このような機会は大切。
- 「クリーン作戦」はいつ頃から始まった行事か。
- (私の赴任した)9年前には既にあったので、それ以前から。
- 今後の改善点、あるいは地域と関わる他の行事の提案は。
- 「美化」以外には「防災」がもう一つの有望な選択肢である。
- 白山高校では緊急時に避難してきた方々を一旦保護し、避難所である家城小学校へ誘導する役目がある。

- 今後もこのような機会を積極的に設け、生徒が地域から頼られる機会を作りたい。さらに改善すべき点、他に交流を深められる行事の案があれば教えていただきたい。
- 生徒のみなさんも、今後どしどし意見を出してください。

(以下、生徒意見)

- (生徒) 一昨年参加。比較するとゴミが少なくなった。地域の方々の頑張りを感じた。
- (生徒) ゴミが減っていて良かった。名松線のゴミも減っている所以今後も頑張りたい。
- (生徒) 地域の方々とコミュニケーションがとれたのが良かった。学校全体にも良い効果がある。
- (生徒) 雨の予報だったが、実施できて嬉しい。一昨年よりかなりゴミが減った。
- (生徒) 初めての参加。通学路とは違うルートを歩いたが、山・川等に自然の美しさを感じた。白山高校に通う以上、白山町を大切にしたい。
- (生徒) 白山町は自然が多くて良い所。ゴミも少なくて良かった。
- (生徒) 初めての参加。入学前に「地域との関係を大切にする学校」と聞いていたので、参加してみてそう感じた。
- (生徒) この地区に住んでいる。ゴミが少なくて良かった。
- (生徒) 普段は地域の活動に参加する機会が少ないので、参加できて良かった。
- (生徒) 白山高校には、「先生と生徒との距離の近さ。」や「悩み事なども相談しやすい。」ということ地域の方に知ってもらいたい。

(2) その他

特になし。

#### 4 連絡事項

(1) 次回の日程について

9月20日(金)13:30～ キャリア教育部会 (長期インターンシップの見学)

(2) その他

特になし。